

公益財団法人昭瀝記念財団

事業報告

第8期

(2024年7月1日から2025年6月30日まで)

1. 事業の概要

(1) 奨学事業

① 2024年7月1日から2025年3月31日まで

第7期において採用を決定した第6回の奨学生40名に対し、奨学金3ヶ月分（一人当たり月額2.5万円×40名×3ヶ月＝300万円）を2024年9月、2024年12月及び2025年3月に支給した（第8期における支給額：300万円×3回＝900万円）。

第6回奨学事業 応募・採用状況		
学年	応募者数	採用者数
大学2年生	3名	3名
大学3年生	5名	5名
大学4年生	14名	13名
大学院1年生	9名	9名
大学院2年生	7名	7名
大学院博士後期課程3年生	2名	2名
大学院5年一貫制博士課程3年生	1名	1名
合計	41名	40名

なお、当該事業の実施に際しては、指定校制を採用し、近畿大学（大阪府）、中央大学（東京都）、東京農業大学（東京都）、長岡技術科学大学（新潟県）、日本大学（東京都）、福岡大学（福岡県）の6校を指定校とし、当該指定校の理工学を学ぶ大学生・大学院生を奨学生の対象とした。

② 2025 年 4 月 1 日から 2025 年 6 月 30 日まで

第 8 期において、第 7 回目の奨学生を指定校経由で募集し、当財団の奨学生選考委員会の選考（2025 年 6 月 5 日）を経て、理事会（2025 年 6 月 6 日）により第 7 回の奨学生 40 名の採用を決定した。

- ・募集期間（2025 年 4 月 1 日～2025 年 5 月 10 日）
- ・選考期間（2025 年 5 月 11 日～2025 年 6 月 6 日）
- ・決定通知（2025 年 6 月 9 日）

第 8 期において採用を決定した第 7 回の奨学生 40 名に対し、奨学金 3 ヶ月分（一人当たり月額 2.5 万円×40 名×3 ヶ月＝300 万円）を 2025 年 6 月に支給した（第 8 期における支給額：300 万円×1 回＝300 万円）。

第 7 回奨学事業 応募・採用状況		
学年	応募者数	採用者数
大学 2 年生	5 名	5 名
大学 3 年生	3 名	3 名
大学 4 年生	10 名	10 名
大学院 1 年生	10 名	10 名
大学院 2 年生	11 名	10 名
大学院博士後期課程 1 年生	1 名	1 名
大学院 5 年一貫制博士課程 4 年生	1 名	1 名
合計	41 名	40 名

なお、指定校については①と同じである。

③ 奨学生交流会

奨学事業に対する効果測定の一環として、奨学生との交流会を企画・開催し、奨学生に対して指導及び助言を行う機会を設営した。

日時：2024 年 11 月 9 日（土）

場所：昭和瀝青工業株式会社 技術センター

参加者：第 6 回の奨学生 18 名

(2) 助成事業

① 第6回研究助成

第8期において、第6回目の研究助成の募集をし、当財団の研究助成選考委員会（2025年2月6日）の選考を経て、理事会（2025年2月17日）により第6回の研究助成対象6件の採用を決定した。

- ・募集期間（2024年9月1日～2024年11月30日）
- ・選考期間（2024年12月1日～2025年2月17日）
- ・決定通知（2025年2月26日）

第8期において採用を決定した第6回の研究助成対象につき、年間200万円を1件、年間100万円を2件、年間50万円を3件の合計6件の助成金を2025年4月に支給した（第8期における支給額：200万円×1件+100万円×2件+50万円×3件=550万円）。

第6回研究助成対象			
氏名	所属機関等	研究題目	助成金額
麓 隆行	近畿大学・理工学部・教授	SCB 試験を応用したアスファルト混合物のひび割れ抵抗性の簡易評価方法の提案	200 万円
前島 拓	日本大学・工学部・土木工学科・専任講師	アスファルト舗装の疲労損傷機構に立脚した疲労解析モデルの高度化に関する研究	100 万円
中島 伸一郎	山口大学大学院・創成科学研究科・教授	路盤材の特性に応じた道路舗装のポンピングに関する研究	100 万円
山本 亨輔	筑波大学・システム情報系（構造エネルギー工学域）・准教授	高精度な舗装凹凸自動計測のためのローバ一群の開発研究	50 万円
鍋島 康之	明石工業高等専門学校・都市システム工学科・教授	異なる舗装表面状態の夏季暑熱環境の評価	50 万円
花岡 大伸	金沢工業大学・工学部・環境土木工学科・准教授	加賀野菜とコンクリートのガレキを用いたボタニカルコンクリートの開発	50 万円

② 研究報告会

助成事業に係る効果測定の一環として、研究報告会を企画・開催し、成果報告を行う機会を設営した。

日時：2024 年 11 月 9 日（土）

場所：昭和瀝青工業株式会社 技術センター

参加者：第 4 回の研究助成採択者 3 名

（3）財団の広報活動

当財団の実施する事業が広く一般に認知されるように、ホームページ (<https://www.shoreki.co.jp/zaidan/>) の記載内容の充実を図った。

また、大学関係者に対しては、学内への周知を依頼し、優秀な学生からの奨学事業への応募、優秀な研究者からの研究助成の応募が得られるように、積極的に働きかけた。

2. 第 8 期の会議の開催状況

（1）第 35 回理事会・・・2024 年 9 月 4 日

- ① 2023 年度（第 7 期）事業報告及び決算の承認・・・承認可決
- ② 定期提出書類の承認・・・承認可決
- ③ 奨学生選考委員の選任・・・承認可決
- ④ 評議員会への理事候補者上程の承認の件・・・承認可決
- ⑤ 第 10 回評議員会の招集・・・承認可決

（2）第 10 回評議員会・・・2024 年 9 月 25 日

- ① 2023 年度（第 7 期）決算の承認・・・承認可決
- ② 理事の選任・・・承認可決

（3）第 36 回理事会（決議の省略の方法による）・・・2024 年 10 月 16 日

- ① 代表理事の選定・・・承認可決

（4）第 6 回研究助成選考委員会・・・2025 年 2 月 6 日

- ① 2025 年度研究助成金選考基準の承認・・・承認可決

- ② 2025 年度研究助成金助成対象者の選考・・・承認可決

- (5) 第 37 回理事会（決議の省略の方法による）・・・2025 年 2 月 17 日
 - ① 2025 年度研究助成対象の承認・・・承認可決

- (6) 第 7 回奨学生選考委員会・・・2025 年 6 月 5 日
 - ① 2025 年度奨学生選考基準の承認・・・承認可決
 - ② 2025 年度奨学生の選考・・・承認可決

- (7) 第 38 回理事会（決議の省略の方法による）・・・2025 年 6 月 6 日
 - ① 2025 年度奨学生の決定の承認・・・承認可決

- (8) 第 39 回理事会・・・2025 年 6 月 13 日
 - ① 2025 年度（第 9 期）事業計画書、収支予算書、資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類の承認・・・承認可決
 - ② 定期提出書類（事業計画書等の提出）の承認
 - ③ 2026 年度奨学金募集要項の承認・・・承認可決
 - ④ 2026 年度研究助成金募集要項の承認・・・承認可決
 - ⑤ 昭和瀝青工業株式会社第 61 回定時株主総会議決権行使の承認・・・承認可決

以 上

公益財団法人昭瀝記念財団

事業報告の附属明細書

第8期

(2024年7月1日から2025年6月30日まで)

第8期事業報告において、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条第3項に規定する「事業報告の内容を補足する重要な事項」はない。